

授業概要

ドイツ語の初歩をアルファベット・発音から人称代名詞の格変化・前置詞のあたりまで学んでいく。ドイツ語の基礎を身につけることを目的とする。動詞の現在人称変化、冠詞、複数、不規則動詞、冠詞類、命令形、人称代名詞、前置詞までを練習問題をやりながら講義する。

授業計画

第 1 回	ガイダンス・アルファベット・発音
第 2 回	第 1 課 動詞の現在人称変化① 人称代名詞・現在人称変化
第 3 回	第 1 課 動詞の現在人称変化② 語順・疑問詞など
第 4 回	第 2 課 定冠詞・不定冠詞など① 名詞の性と定冠詞
第 5 回	第 2 課 定冠詞・不定冠詞など② 不定冠詞など
第 6 回	第 3 課 複数形・不規則現在人称変化など① 複数形など
第 7 回	第 3 課 複数形・不規則現在人称変化など② 不規則動詞
第 8 回	小テスト。第 4 課 定冠詞類・不定冠詞類、否定文など① 定冠詞類
第 9 回	第 4 課 定冠詞類・不定冠詞類、否定文など② 不定冠詞類
第 10 回	第 4 課 定冠詞類・不定冠詞類、否定文など③ 否定文など
第 11 回	第 5 課 命令形・人称代名詞の格変化など① 命令形
第 12 回	第 5 課 命令形・人称代名詞の格変化など② 人称代名詞・疑問代名詞など
第 13 回	第 6 課 前置詞① 2 格 3 格 4 格支配
第 14 回	第 6 課 前置詞② 3・4 格支配
第 15 回	第 6 課 前置詞③ 定冠詞との融合形など
第 16 回	期末試験（筆記）

到達目標

ドイツ語の発音に慣れ、初等文法の 3 分の 1 くらいを身につけ、簡単なドイツ語で話したり書いたりできる。

履修上の注意

15 分過ぎたら遅刻とする（遅刻は 0.5 回出席とする）。全授業回数の 2/3 以上の出席が期末テスト受験の前提となる。小さいものでもいい（本当はあまり小さくないの方がなおいいのですが）から独和辞典を買って授業に持参すること。詳しくはガイダンスのときに言います。

予習・復習

辞書を引いて予習してくるよう（始めのうちは正しく辞書を引くこと自体が少し難しいのですが、慣れるためにも）

評価方法

小テスト 10%、期末試験 90%。

テキスト

- ・教科書名：『ヴィッテンベルクでドイツ語』（改訂版）
- ・著者名：柴田・寺尾・西口
- ・出版社名：同学社
- ・出版年（ISBN）：初刷は 2015 年(978-4-8102-0885-6)